

126」2の 広場

2024.9-11



ミッション

・患者さんに優しく信頼される医療で社会に貢献します。

ビジョン

- ・神経難病(てんかんを含む)、重症心身障がい、リハビリテーション、結核、高齢者に対して良質な医療を提供します。
- ・医療連携を密にして地域に開かれた医療を目指します。
- ・良き医療人として知識・技術と人間性を養い常に自己研鑽に努めます。
- ・医師、看護師等の人材を確保し健全な経営基盤を構築します。

目次

- 第78回国立病院総合医学会に参加して 2・3
- 山看祭について 4
- 院外レクリエーション(9月) 5
- 新規採用者/職場紹介 6
- 令和6年ふれあい広場
「秋の日!!スペシャルメニュー」 7
- 外来担当表/編集後記 8

第78回

国立病院総合医学会に参加して

医療安全管理係長 高橋 晶子

10月18日、19日に大阪で開催された国立病院総合医学会に参加させていただきました。今回は、前医療安全管理係長から引き継いだ内容をまとめ発表しました。

多田先生をはじめ各病棟のスタッフの協力のもと「山形病院の危険日を見つけました!」と題し、周囲の興味を引くような内容で行い、会場からは「何?危険日?」「おもしろいな!」などの声をいただきました。

※大阪は10月半ばでとても暑かったですが、美味しい食べ物がいっぱいありワクワクした3日間でした 🍒



1病棟副看護師長 高橋 聡子

国立病院総合医学会に参加し、「電子カルテデータ分析による身体抑制最小化」について、発表しました。当院での身体抑制最小化に向けた取り組みは、診療報酬改定後のタイムリーな題材で大変興味深い内容であると好評を受け、ポスター賞を頂きました。当院での取り組みが注目されたことは大変うれしく思うと同時に、取り組み継続の必要性も感じ、身が引き締まる思いです。

また、本学会に参加したことで診療録から抽出・解析したデータをどのように活用し、取り組みを継続していくかが、各施設の共通した課題であることもわかりました。この度の学びを当院の身体抑制最小化に活かしていきたいと思います。



リハビリテーション科 理学療法士 田中こうや

第78回国立病院総合医学会に、リハビリテーション科から3名が参加し、発表を行ってきました。私はポスター発表にてポスター賞を受賞することができました。

多職種が一度に集まる本大会は、発表・質疑応答の中で他部門との交流ができることに魅力を感じました。また臨床での経験や疑問を、積極的に情報発信しディスカッションすることは、医療者としてのスキルアップ、そしてよりよい医療の提供へ繋げることができるのだと感じました。

このような経験は多くの方々のご理解・ご協力があったからこそです。本大会にご協力頂いた大会運営の皆様、当院の皆様、この度は誠にありがとうございました。



臨床工学技士 木村 絢美

大阪で開催された第78回国立病院総合医学会に臨床工学部門として参加し、生体肺研修のポスター発表を行いました。本発表は、栄えあるベストポスター賞を受賞いたしました。発表では、当院における生体肺研修の取り組みについて紹介し、その有用性について説明しました。

発表後、座長より当院の取り組みについて、受講者の要望に応じた研修会の企画予定があるかという質問をいただきました。

毎年実施している生体肺研修ですが、今後は毎年内容を変化させ、受講者のニーズに合わせた研修にしていく予定です。今回の受賞を励みに、さらに質の高い研修を目指し、臨床工学部門の活性化に貢献していきたいと考えています。



山看祭について

看護学校 教員 高野 真

9月21日(土)に第9回山看祭を開催しました。今年度のテーマは「共鳴」で地域の方々とのふれあいをテーマに実施しました。休日開催ともあり模擬店や縁日、フリーマーケット、ステージ発表と様々な内容を企画し臨みました。

当日は雨模様で来場者見込みが懸念されましたが、雨の影響を感じさせない多くの方々にご参加いただきました。各ブースでは学生同士が協力しながらすすめることができ、地域の方々と交流を図ることができました。



院外レクリエーション(9月)

2病棟

療育指導室 保育士 加藤 優花

時折吹く風に秋の気配を感じるこの頃、重症心身障がい病棟ではドライブレクリエーションを行いました。今回は馬見ヶ崎の穴場スポットである河川敷へ。到着するとまず、木々が生い茂る緑豊かな公園、そこに流れる小川が目に入ってきました。しばらく公園の周りを散歩した後、小川の側まで降りてみるとそこには透き通った綺麗な水が、川のせせらぎ音を聴きながら指導室長のハーモニカ演奏で癒やされた時間を過ごしました。帰り道には歴代の鍋太郎を近くで見ながら、運転手さんの芋煮に関する豆知識を聞いたところで無事終了。ご利用者は久しぶりの外出で気分転換に繋がったのではないのでしょうか。日差しはあったものの、風は涼しく虫の声で季節の変化を感じられたレクリエーションとなりました。



3病棟

療育指導室 保育士 高橋 舞

新年度が始まってから早半年が経ち、季節はもうすっかりと秋になりました。暦の上では秋といえども残暑が厳しく、9月の院外レクリエーションでは山形駅周辺の観光地を巡りました。山形市のランドマークタワーである霞城セントラルは、市内最高層の建築物ともあり、ご利用者の皆様も眩しげな表情で24階のてっぺんを見上げて迫力を感じていました。

側にある山形駅の線路には、真っ青なボディーが特徴のフルーツライナーや、緑とオレンジの線が特徴である在来線の姿も見えました。霞城公園では立派な大手門やお堀、石垣をゆっくりと見物し、最後に出迎えてくれたのは最上義光公。秋晴れの青い空をバックにお日様に照らされた勇ましい姿を眺めました。帰路には文翔館や市内の街並みを楽しみ、最後に訪れたのはきらやかスタジアム。野球がお好きなご利用者も、スタジアムの広さや迫力に目を丸くしていました。山形市内をゆっくりと巡りながら、山形市の良さを再確認できる素晴らしいひと時となりました。



— 新規採用者 —

①氏名 ②職名 ③出身地 ④自己PR・抱負など

①太田 淳一

- ②ボイラー技士(中央施設管理室)
- ③山形県山形市
- ④6月からボイラー技士として勤務しております。不慣れな点多々ありますが、お役立ち出来る様、頑張りますのでよろしくお願ひ致します。



①奥山麻由美

- ②事務助手(看護学校)
- ③山形県天童市
- ④長い事務経験の中で教育現場での事務は初めてです。最初は職員室内で飛び交う医療系の言葉に戸惑いもありましたが、先生方の学生一人一人と真摯に向き合う姿に私の仕事は先生方がスムーズに業務を進められるようにする事だと感じました。一日も早く自分の力で仕事出来るよう頑張っております。



職場紹介

地域医療連携室

看護師長 渡部美穂子

地域医療連携室は、看護師長と退院調整看護師1名、MSW2名、事務職員1名で実務を行っています。入院・転院の前方支援と退院支援などの後方支援を実施し、入院のベッド調整や新患の予約等を行っています。また、当院の専門性を生かした神経難病・てんかん・高次脳機能障害・認知症の講演会・研修会を実施し、介護職の吸引等研修も企画運営を行っています。多岐に渡る業務ですが、多職種連携で地域貢献できるよう頑張っています。



秋分の日!!スペシャルメニュー

栄養管理室 調理師長 木村 誉



一般食(固形の料理)



移行食(1cm角軟らか料理)



嚥下食(ゼリー状の料理)

- 炊き込みごはん
- 山形のいも煮
- 小松菜のゆば和え
- 手作り栗ようかん

秋分の日のご飯物として、昔から食べられている物は?

おはぎは貴重な食べ物で、ご先祖様を敬い供養する気持と小豆の赤色には、魔除けの効果があると言われて、お供えされていたと考えられます。



おはぎとぼたもちの違いを知っていますか?

こしあんと粒あんの違い?

米粒が残っているか、完全に餅になっているかの違い?

実は、おはぎとぼたもちは基本的に同じもので、違うのは食べる時期です。

ぼたもちは、春のお彼岸に食べるもの。漢字で書くと「牡丹餅」

おはぎは秋の季節、秋のお彼岸に食べるもの。

あずきの粒をその季節に咲く萩に見立てたものなのです。

おはぎに使われている小豆には、良質なたんぱく質と鉄分、亜鉛、カリウムなどのミネラルが含まれています。食物繊維は、腸内環境を整えて善玉菌の活動を活発にしてくれるので、便秘の解消や美容と健康に良い成分がたっぷり入っています。



国立病院機構 山形病院 外来診療担当表

令和6年11月1日

区 分	月	火	水	木	金	備 考
脳神経内科 (頭痛・めまい・しびれ)	亀谷紫芙美	小山 信吾 (隔週)	山川 達志	亀谷紫芙美	黒川 克朗 (隔週)	9:00~12:00
	宮林 隆夫	川並 透 (隔週)	黒川 克朗	小山 信吾	川並 透 (隔週)	
		小林 和夫	川並 透	加藤 丈夫	小林 和夫	
認知症外来	※	—	—	—	※	12:30~16:00 ※当院脳神経内科医対応
呼吸器内科	—	布宮 慶子	寺下 京子	—	寺下 京子	9:00~12:00
循環器内科	八巻 通安	太田 郁郎	—	—	—	月曜日 9:00~12:00 火曜日 13:00~16:00
精神科	—	—	齋藤 裕介 <山形大>	—	—	9:00~12:00
てんかん科	守川 新人	清水 洋	宇留野勝久 守川 新人 清水 洋	守川 新人	清水 洋	9:00~12:00 (水曜日は新患)
	—	—	—	—	宇留野勝久	14:00~15:00 (第1・2月曜日 15:00~16:00)
リハビリ テーション科	—	豊岡 志保	—	豊岡 志保	—	9:00~12:00
脳神経外科	朽木 秀雄	朽木 秀雄	朽木 秀雄	朽木 秀雄	朽木 秀雄	9:00~12:00
手話外来	朽木 秀雄	朽木 秀雄	朽木 秀雄	朽木 秀雄	朽木 秀雄	9:00~15:00
整形外科	永井 惇 <山形大> (第2・第4)	—	—	—	村松 希信 <山形大> (第2・第4)	9:30~12:00
放射線科	—	桐井 一邦 <山形大>	—	—	鹿戸 将史 <山形大>	13:30~16:00
歯科	加藤 肇	—	<山形大>	<山形大>	—	月・水曜日 14:00~16:00 木曜日 13:30~16:00
高次脳機能 障がい科	—	—	—	鈴木 匡子 (隔週) <東北大>	—	9:30~12:30 予約窓口:高次脳機能 障がい者支援センター TEL.023-681-3394
糖尿病外来	—	—	—	<山形大>	—	9:00~12:00
耳鼻咽喉科	—	—	—	<山形大>	—	15:00~
皮膚科(※)	—	—	—	—	荒木 由梨 <山形大>	※病棟対応のみ(第2・第4金曜日)

※学会、出張などにより担当医師が替わる場合があります。

- ◆初診受付: 平日8:30~11:30
- ◆再診(予約外)受付: 平日8:30~11:30
- ◆休診日: 土曜日、日曜日、祝日、
12月29日~1月3日
- ◆急患は随時受け付けますが、来院前に必ずご連絡ください。
(☎023-684-5566)
- ◆紹介状をお持ちの方は、外来受付窓口にご提示ください。
- ◆地域医療連携室
(☎代表023-684-5566 / FAX023-681-9477)

編集後記

カメムシをご存じですか? 9月下旬から山形県内で緑色のカメムシが大量に発生、山形病院の窓にもいました。例年山形で見えるカメムシは茶色ですが、今年は春先に西日本で大量発生した緑色のカメムシが台風に乗って東北地方へ飛来したようで、緑のカメムシが大量発生しています。遠く西日本から飛んできたカメムシとは驚きですね。カメムシは寒さに弱く越冬できず死んでしまうため、緑のカメムシは今年限りかもしれません。(KYT)



独立行政法人 国立病院機構山形病院

〒990-0876 山形市行才126-2

TEL023-684-5566(代)

FAX023-684-2519(代)

発行責任者 山川 達志

編集 山形病院広報誌編集委員会

